

令和元年度兵庫県中学校高等学校青少年赤十字協議会例会（第3学期）報告書

- 1 日 時 令和2年2月9日（日）10:30～15:00
- 2 場 所 日本赤十字社兵庫県支部
- 3 担 当 兵庫県立上郡高等学校
- 4 参加者 加盟校メンバー・指導者、
兵庫県青少年赤十字協議会、支部職員【計43名】
〈メンバー参加校〉



兵庫県立上郡高等学校、兵庫県立尼崎北高等学校、兵庫県立柏原高等学校、
兵庫県立加古川東高等学校、滝川第二中学校・高等学校、親和女子高等学校、
兵庫県立明石高等学校、兵庫県立龍野北高等学校、【計8校】

5 内 容

今学期の例会では、はじめに、神戸赤十字病院の国際救援・開発協力要員である岡田看護師長に「国際救援活動について」お話しをしていただきました。この国際活動には、メンバーにもご協力をいただいた、海外たすけあい街頭募金が活用されており、現地での貴重なお話しを聞くことができました。

午後からは、兵庫県立上郡高等学校、滝川第二中学校・高等学校、親和女子高等学校、兵庫県立柏原高等学校のメンバーから各学校での国際交流活動報告を行いました。

その後は、事前に記入していただいた「日本で行われている身近な国際交流について」のワークシートを基に、「明日から実行できる具体的な国際交流プラン」をテーマにしてグループワークを行いました。どのグループも活発な話し合いが行われ、メンバーからは、「相手のことをもっと知りたい。仲良くなりたい。と思う姿勢が交流するためには必要なことだと感じた。」「自分からまず行動する積極性が大切」などといった感想がでていました。指導者からは、

また、今回担当校として、準備から当日の司会・進行を行った兵庫県立上郡高等学校のメンバーからは「楽しく例会を行うことができた」と感想をいただきました。



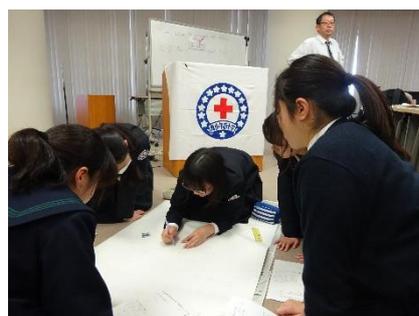
国際救援活動について



アイスブレイク(割りばしチャレンジ)



国際交流活動報告



グループワーク・発表

